

アローエースGCC初V

鹿沼CCC・A 3連覇逃す

ゴルフ
県女子クラブ対抗
 ゴルフの第3回県女子クラブ対抗競技大会(県ゴルフ協会の主催)は21日、小山市の小山GCCで行われ、アローエースGCCが241ストロークで初優勝を飾った。3連覇を狙った鹿沼CCC・Aは4打及ぼす2位。3位に芳賀CCCが続いた。大会は1チーム4人編成の18ホールストロークプレー。Aクラス(19歳以上)は12月31日以前生まれ、Bクラス(20歳以上)の各2人の計4人で、上の各2人の計4人で、上位3人の合計スコアで競われた。

快晴、微風の絶好のコースで唯一の70台となる76でチームを引っ張り、主将の森田洋子も82、古橋愛子も83と踏ん張り、常勝・鹿沼CCC・Aを振り切った。鹿沼CCC・Aは鈴木郁子が81、角田里子が20Bで82と二枚看板が

笑顔と涙で有終飾るアローエースGCC

大命を抑えて悲願の初優勝を果たしたアローエースGCC。キャプテンの森田洋子は「佐藤(香織)さんが良く頑張ってくれた」と目をほほえまして泣いた。エース佐藤が面目躍如の働きだった。この日は1バーディー5ボギーと参加選手で唯一の70台でフィニッシュ。ハイライトとして8番(パー3)のバーディーを挙げ、「7歳の超スライスを決めたのが大きかった」と胸を張った。

第1回大会は16打及ぼす3位、昨年の第2回大会は8打差で2位。階段を一つずつ上がっているとはいえ、女王・鹿沼CCC・Aに勝つとはチームも想定外。それを見事に覆し、古橋愛子は「食らいついてやる」とい



初優勝を飾り松本県ゴルフ場協議会会長(右)から優勝カップを受け取るアローエースGCC。左から佐藤、森田、古橋、小山GCC、井上孝男撮影

すで香掛恵美子(那須CCC)が80で、Aクラスは76の佐藤が輝いた。

▽団体 ①アローエースGCC(森田洋子、古橋愛子、佐藤香織、高橋愛子) ②鹿沼CCC・A(角田里子、高橋愛子、鈴木郁子、林美由樹) ③芳賀CCC(秋山ミキ、菅川三衣子、小田倉智子、神田美智子) ④あさひケ丘CCC(小林水香、高田珠美、井上道子、鈴木美穂) ⑤那須CCC(香掛恵美子、白石幸子、松本友恵、関谷紗子) ⑥ニユーセントアンドリュースGCC(山本小春、藤原久我、長瀬美山、山本小春) ⑦伊藤CCC(山本小春、伊藤優子、山田里子、入江美幸、島先加奈子) ⑧個人クラス ①香掛恵美子(那須CCC) 80 ②小森幸恵(ニユーセントアンドリュースGCC) 80 ③82 ④角田里子(鹿沼CCC・A) 82 ⑤82 ⑥82 ⑦82 ⑧82 ⑨82 ⑩82 ⑪82 ⑫82 ⑬82 ⑭82 ⑮82 ⑯82 ⑰82 ⑱82 ⑲82 ⑳82 ㉑82 ㉒82 ㉓82 ㉔82 ㉕82 ㉖82 ㉗82 ㉘82 ㉙82 ㉚82 ㉛82 ㉜82 ㉝82 ㉞82 ㉟82 ㊱82 ㊲82 ㊳82 ㊴82 ㊵82 ㊶82 ㊷82 ㊸82 ㊹82 ㊺82 ㊻82 ㊼82 ㊽82 ㊾82 ㊿82

2位の鹿沼CCC・A
 3位の芳賀CCC

梅やむ魔の17番
 ○…大命だつた鹿沼CCC・Aはまさかの2位で3連覇を逃し、「私が悪い。20Bで82だから」とエース角田里子は頭を抱えた。

角田は17番パー4(3

41歳)で50杆のアプローチを「歯で打ってしまつて」と奥にOB。打ち直しも「同じミス」でOBと、このホールを5オーバーとますますたたきだけに「魔の17番」を悔やんだ林美由樹も9番パー

○…会場となった小山GCCには参加ゴルフ場の社長、支配人、所属プロなどが応援に訪れ、にぎわいを見せた。プレー終了後は率先してキャディーバッグを運んだ。大会看板をバックに写真撮影するなど、クラブの名譽のために熱戦を展開した選手の労をねぎらっていた。

2チームを参加させた東松院GCCの中島和也社長。ツアー1勝の実績を誇るプロでもあるが、「クラブの代表。看板でもあるから」としきりに撮影役を買って出ている。那須CCC・香掛恵美子

星野陸、16R連続
 つけた。中島啓太は連勝

GSK、進化の一年に

ホッケー日本リーグ女子きょう開幕
 ホッケー日本リーグ女子は22日、東京都の大井ホッケー競技場で開幕し、本県

今季も社会人と大学の5チームずつ、計10チームで1回戦総当たりのリーグ戦を行い、上位4チームが11



4球場で3回戦行う。22日は3試合を実施。1チーム勝ち抜いた11チームが3回戦に進出する。

BLEAGUE UTSUNOMIYA BREX

最終主導権譲らず 3連勝で3位浮上 秋田に86-72

バスケットボールB1リーグ 秋田 27勝28敗 72
 ブレックス 28勝27敗 86

でリードを一時15点まで拡大。その後は4点差まで迫られたが、高島紳司の連続3点シュートなどで43-30で折り返した。後半に入っても主導権を譲らず、第3Qは竹内公輔や6試合ぶりに出場したジョシュ・スコットのゴール下の活躍で63-50。第4Qも高島や笠井康平のシュートで得点を重ね、逃げ切った。次戦は22日午後3時5分からは同会場でもカードを行う。第2Qは10連続得点

プレックスは第1クォーター(Q)に喜多川修平の2本の3点シュートなどで24-19と先行。第2Qは10連続得点

全員で勝利つかむ
 ○…前節から中日での厳しいアウェー戦でプレックスはベンチメンバーも含む12人全員がコートに立ち、勝利をつかんだ。今季最多11得点の高島紳司は「好守でアグレッシブにプレーできた」と胸を張った。

4点差まで詰められた第2クォーターは高島が「迷わず打った」と2本連続で3点シュートを成

Bリーグ1部勝敗表(現在)

東洋	勝	14	敗	27	差	0
北九州	勝	13	敗	28	差	-1
山口	勝	12	敗	29	差	-2
徳島	勝	11	敗	30	差	-3
香川	勝	10	敗	31	差	-4
高松	勝	9	敗	32	差	-5
愛媛	勝	8	敗	33	差	-6
高知	勝	7	敗	34	差	-7
福岡	勝	6	敗	35	差	-8
熊本	勝	5	敗	36	差	-9
鹿児島	勝	4	敗	37	差	-10
宮崎	勝	3	敗	38	差	-11
大分	勝	2	敗	39	差	-12
佐賀	勝	1	敗	40	差	-13
長門	勝	0	敗	41	差	-14